

# 霧島

Special Edition  
特集① 交通事故多発中  
② 日食in霧島

霧島きりしま  
JUNE.2009 VOL.78

6

Kirishima City Public Relations, Japan  
2009.6.9発行 VOL.78

霧島  
霧島きりしま



発行/〒899-4394 鹿児島県霧島市国分中央三丁目45-1 世/0995-45-5111(代)  
ホームページ/URL http://www.city.kirishima.jp ■メールアドレス/E-mail info@city-kirishima.jp  
編集/広報広聴課 TEL/0995-64-0955 FAX/0995-64-0934 ■印刷/有限会社新生社印刷

鹿児島から元気になろう。



桜島を望む坂元醸造の壺畑

## 健康だけを ひたむきに。

坂元醸造は、鹿児島・福山町で約200年前から連続と続く伝統的な製法によって「壺づくり純米黒酢」「坂元のくろず」を製造しています。蒸し米・米麴・地下水のみを原料とし、太陽エネルギーの力を借りて、職人に見守られながら野天に並べた陶器の壺で発酵・熟成します。また、壺づくり純米黒酢「坂元のくろず」が持つ、からだへのはたらきなどを大学や公的研究機関等と連携し研究を続けています。これからも壺づくり純米黒酢の伝統的な製法を守りつつ、「坂元のくろず」の研究・商品開発を通じて、少しでも皆様の健康づくりのお役に立てますよう努力してまいります。



### 坂元のくろず



健康だけをひたむきに  
**坂元醸造** 鹿児島福山

本社/鹿児島市上之園町21番地15  
お問い合わせ ☎0120-207-717  
壺畑・工場/鹿児島県霧島市福山町福山  
www.kurozu.co.jp info@kurozu.co.jp



本物の「証」



安全品質の「証」

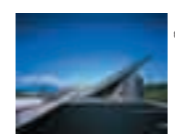


坂元醸造は、地元の原料を使って伝統技術を生かした商品開発を行い「ふるさと認証食品(Eマーク)」および「本場の本物」マークの認証を受けています。

坂元醸造は、国際標準の安全管理システム[HACCP]と品質管理システム[ISO9001]をそれぞれ導入し、第三者審査機関よりその認証を受けています。



5月20日 午前10時25分 横川町下ノ久留味川



くろずの歴史・文化や製法の紹介、壺畑がよく見える休憩スペースなどくろずのすべてをより身近に感じていただけます。

鹿児島県霧島市福山町福山3075 9:00~17:00 年中無休  
www.tsubobatake.jp info@tsubobatake.jp  
0120-707-380 ●鹿児島市内から車で約50分  
●鹿児島空港から車で約30分  
【鹿児島中央駅アミュプラザ店】地下1階 年中無休 ☎099-250-3775





後を絶たない交通事故。車の運転はドライバーのそのときの状況が表れがちです。ドライバーの一人一人の性格や、喜怒哀楽の感情、状況などが運転に表れ、それが交通ルールや交通マナーを軽視し、交通事故を引き起こしています。車社会の到来により、周りには車だらけ、その中で「私は大丈夫」と言い切れるかたは、どれだけいるでしょうか。「大丈夫」と言えない以上、日ごろから交通安全の意識を持つことが大切です。あなたとあなたを大切に思う人たちのために。

# 命の重さ

## この言葉の本当の意味を わかってほしい

**この手記は、交通事故を引き起こして加害者となり、自ら犯した罪を反省し、刑務所で罪の償いをして受刑者の涙と反省の記録です。**

ちよつとした不注意から交通事故を引き起こし、刑務所で罪の償いをしている人たちの反省の記録をつづった「贖いの日々」。

償いと自ら犯した罪への反省がつづられた文面からは、二度と悲惨な事故を起こしたくないという気持ちが伝わります。

この手記に込められたメッセージが、多くの人に伝わることを願います。

### 注意一秒、けが二生

運転免許証を取得してから25年間、走り慣れたほとんど直線に近い国道上で、オートバイとの正面衝突による死亡事故を起こしました。私の脇見運転が原因です。

その日は昼から宴会が予定されていました。しかし、会場が最寄りの駅から離れた場所であること、出掛けついでに買い物もしたい、明るい

うちに帰るので取り締まりもやっていないから大丈夫という安易な考えから車で出掛けただけでした。

宴会が始まり約2時間、量はセーブしていたものの、ビールと日本酒を差しつつ差されつ飲みました。午後2時過ぎにお開きになったので、車内で少し休憩してから車を発進させました。予定通りの買い物を済ませ20分程走ったところで、嘔んでいたガムを捨てようと思線を見直し

た。普段であればすぐに目線を戻すところなのですが、飲酒のためかほんやりと考えごとをしていたこともあり3、4秒脇見をしてしまいました。前を向いた時に見えたものは、黒く丸い物でした。それがヘルメットであると気付くのと同時に「ドカン」という、ものすごい音と衝撃を受けました。

何が起こったのか理解した時に、2度目の衝撃を受け、シートベルトをしていなかった私はフロントガラスに頭を打ち当てていました。外に出てみると、自分の車はガードレールの端に突っ込む形で止まっていました。そして、その前方にオートバイと青年が倒れていました。

偶然通りかかった看護師が心臓マッサージを施してくれ、到着した救急隊に引き継がれ病院に搬送されましたが、現場検証中に亡くなられたことを告げられました。

その場で逮捕されるものとはばかり思っていたのに、帰ってよいと言われたので、被害者の収容先の病院に向かいま

した。夜中に駆けつけたご両親から「一人息子を殺され、私たちの家系は跡絶えてしまった」「もうすぐ婚約をする彼女までいたのに」と怒声を浴びせられました。ただ頭を下げ「すみませんでし

た」と言い続けるほかありませんでした。後日、被害者のお母さんから告別式の日時と場所の連絡をいただいたので、義兄、弟に付き添ってもらい参列しご焼香をさせていただきました。

その後は在宅起訴となり、立てこんでいる仕事を片付けることに忙殺されてしまい、被害者宅に向うこともなく時を過ごしてしまいました。ご遺族のかたがたから見れば全く誠意のカケラも無い加害者だと非難されたと思います。

妻は今回の事故により積年の不満を爆発させてしまい、二人の子どもを連れて家を出て行ってしまいました。起こしてしまつたら取り返しがつかなくなると十分に承知しているはずの交通事故を起こしてしまい、被害者、ご遺族のかたがただでなく、家族という自分の一番身近な人たちの幸せな生活までも狂わせてしまう結果となりました。

禁固2年の判決が下り、市原刑務所で今までの反省とこれからの償いについて考える日々を送っています。迷惑を

掛けてしまった全ての人たちに對し、どのように償っていったらよいのか、何をしたらよいのか答えはまだ見つかりません。

「人ひとり殺してしまったのだから自殺して責任を取ればよいのに」と言われたことがあります。しかし「自殺」は償いにはなりません。全ての責任と義務を放棄して逃げ出す最も卑怯な手段だと思

います。現実から逃げることなく一生涯かけて償いの答え探しをしていこうと思います。車を運転しながら飲食をしている人、本を読んでいる人、タバコを吸っている人、携帯電話を使っている人。ほんの一瞬の脇見をしただけで「ヒヤッ」とした経験は誰にも必ずあると思います。忘れないでください。「注意一秒、けが一生」。

この「贖いの日々」を読んでもおられるかたがたが、私と同じ過ちを犯すことのないようお願いします。

P・M 建築大工（43歳）

（財）東京交通安全協会提供

# 霧島警察署管内では 交通事故が増加中 その数県内ワースト1

無関心ではいられない、霧島市で事故多発

今年に入ってから交通事故が多発しています。昨年は減少していた県内の交通事故が、今年は前年の同時期に比べて81件増加。霧島市内でも、横川警察署管内の横川・牧園地区では減少したものの、霧島警察署管内では49件増加しており、この数は県内で一番多い数となっています。

## 20代から50代が増加

霧島警察署管内の交通事故の状況を見ると、20代前半のかたの事故が一番多く、次が50代前半と30代後半で、20代から50代までの事故が増えています。発生場所は交差点が多く、原因は前方不注意や安全確認不足による追突や合

## なぜ霧島市で事故多発

霧島市は鹿児島市などよりも、なぜ事故件数が増加しているのでしょうか。霧島警察署交通課の分析によると、鹿児島市は交通量が多く、ドライバーの警戒心が高いため交通事故抑制につながっている

い頭での事故が多く発生しています。事故は、午前7時から9時までの通勤時間と、午後6時の帰宅時間が一番多くなっています。20代から50代に事故が多いのは、この年代には働くかたが多く、通勤・帰宅時のラッシュ時に気持ちの焦りからか、注意不足や無謀運転などを起こすようです。

## 普段から危険意識を持ってほしい



霧島警察署交通課長 樋渡 公義さん

霧島警察署管内では20代から50代のかたの交通事故が多発しています。原因は安全確認不足と油断。事故を起こしたかたの多くが「まさか」と言います。まさか車が、まさか人が、まさか自分が…。危険意識の低下が懸念されます。子どもや高齢者向けの交通教室は多く開かれています。事故の多い20代から50代のかたは、仕事などのため受ける機会が少なく、免許更新で受けるぐらいで普段からの危険意識が低下しています。企業で熱心に取り組んでいるところもありますが、まだ少ないので企業などを回り、実際の事故状況に基づいて安全運転を呼びかけていきます。皆さんは普段から、家庭や職場、仲間同士

で交通安全の声かけをするようにしてください。それだけでも、交通安全への意識は高まります。一緒に交通事故ゼロを目指しましょう。



500人立哨で交通安全を呼びかける

## もう悲惨な事故現場は見たくない



霧島市消防局救急救命士 木佐木 勝さん

救急出動の原因で多いのが、急病、転倒で次いで3番目に多いのが交通事故です。



救急車の中で応急手当

去年は管内だけで635件の交通事故現場に出動しました。これまで多くの交通事故現場に行き、悲惨な状況を数多く見てきました。救急車の中で意識がもうろうとしながらも家族の名前を呼びつけ、亡くなったかたや付き添いの家族が泣き叫ぶ姿を何度も見ました。その度に「なぜこんなことに」という思いがこみ上げてきます。事故を起こすかたのほとんどが不注意です。車は便利な乗り物ですが、使い方を間違えれば凶器になります。ドライバーのかたには、そのことを忘れずに、もっと思いやりを持って運転してほしいです。私が一番悔しいのが助けられなかったときです。もう悲惨な事故現場は見たくありません。

## INTERVIEW 02

## 万一、交通事故を起こしたときのために

事故を起こしたときは、誰もが気が動転して何がなんだか分からなくなってしまいます。そんなときこそ、冷静に対処しなければいけないことがあります。後から「しまった」ということがないように、次のことを覚えておいてください。

### ①事故の続発を防ぐ

後続車両の追突を防ぐため、ハザードランプの点灯や発炎筒、非常停止版などで知らせる。(エンジンは切っておきましょう)

### ②状況を確認

事故車の中に人がいないか確認し、誰かいたら安全な場所へ避難させる。

### ③負傷者の救護

負傷者がいた場合は、119番に通報する。危険な場所以外では、意識がなかったり、大量の出血などがあつたりする場

合は、動かさず応急手当をする。

### ④警察へ連絡

後々のトラブルにならないように、どのような事故であっても警察に通報する。目撃者がいれば警察が来るまで現場にいてもらうか、住所や氏名、連絡先などを聞いておく。その場では示談しないこと。トラブルの原因になる可能性があります。

### ⑤相手の情報を記録

事故相手の名前や住所、電話番号、相手の車のナンバー、免許証番号、保険会社(契約者名も)、自動車保険証の番号

などを記録し、自分の情報も伝える。相手の名前は、名刺など相手を確定できないもので確認するのではなく、免許証などで確認すること。

### ⑥そのほかに記録すること

事故発生場所や発生時間、事故届けを出した警察署を記録。そのほか事故状況を簡単に見取り図などで記録する。そのときは気がつかなくても、後日気がついたら気がつかなくても、保険会社に連絡すること。連絡をしないと保険が使えなくなることがあります。

## ◎事故発生状況

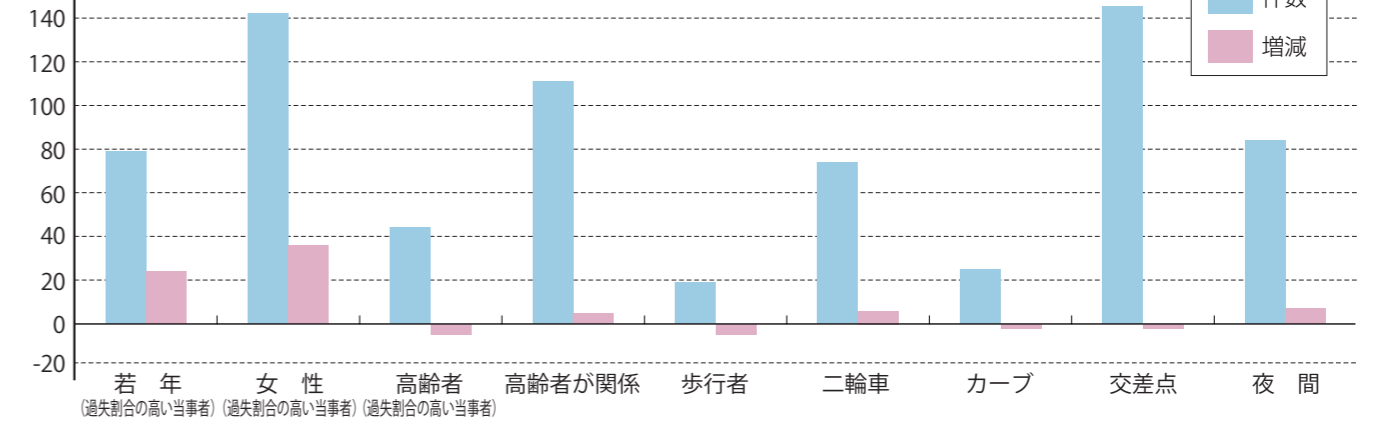
(5月6日現在)

	事故発生状況		死者数		負傷者数	
	件数	増減	件数	増減	件数	増減
県内	3,606	81	34	15	4,381	103
霧島警察署管内	347	49	2	0	411	40
横川警察署管内	18	-11	0	0	22	-12
霧島市	365	38	2	0	433	28

※横川警察署管内の数字は、湧水町を除いた数字

## ◎事故発生分析(事故の多かった主な性別、年代、場所)

(5月6日現在)



ようです。霧島市ではそういった警戒心が低く、ちょっとした油断が原因で事故を起こすようです。また、霧島市の道路事情にも関係があるようです。市内の事故を見ると地元のかたが脇道で起こす事故が増えています。市内には多くの脇道があり、ラッシュ時に渋滞を避けるために脇道を使うかたが多く、スピードの出しすぎや交差点での確認不足などによる事故が増えています。地元だから知っている脇道。しかし、ほとんどが道幅が狭く、交差点には信号がありません。そこでのスピードの出しすぎや確認不足は事故を起こす確率を高くします。皆さんが通っている道路は安全ですか。普段通り慣れた道だからという過信はありませんか。「私は大丈夫」と言えますか。交通事故はあなたの心の隙に潜んでいます。一生後悔することのないようにもう一度、自分の運転を見つめなおしてください。あなたとあなたを大切に思っている人のために。

## 歴史と関係する日食

日食は、歴史にもいくつか関係しています。その中でも有名なのが「天の岩戸」です。「古事記」(712年)や「日本書紀」(720年)には、太陽の神である天照大御神が天の岩戸に隠れて世の中が暗くなったという話があります。江戸時代の儒学者である荻生徂徠は、この話のもとが皆既日食ではないかと解釈しています。

また、過去の日食を調べた天文学者によると、邪馬台国の女王だった卑弥呼が亡くなったとされる248年ごろに日食があったようです。邪馬台国の位置や大和朝廷との関係はまだ不明ですが、卑弥呼が亡くなったところに日食がどのように見えたかが分かれば、日食の見え方である程度の地域



天の岩戸 (博物館プラネタリウムより)

が分かるかもしれません。長年の謎だった邪馬台国の位置、日食がそのカギになるかもしれません。

### ◎日食の観測の仕方

太陽の光はとても強く、肉眼で見ることは危険です。そのほかにも、サングラスや黒い下敷きなどを使ってみることも危険です。その理由として、赤外線があります。目に見える光は抑えられても、赤外線を抑えることはできません。そのため長時間見ると網膜がやけどする可能性があります。日食めがねなど太陽観測用に作られた専用フィルターを使って観測してください。

また、県内の各小学校には、7月ごろに日食めがねが無料で配られる予定です。それ以外のかたで、日食めがねなどが欲しいかたは、県立博物館へお問い合わせください。

※日食めがねを使っても、太陽を見続けるのは2~3分程度にしてください。目が疲れたら観察をやめてください。



### こんな観察は危ない



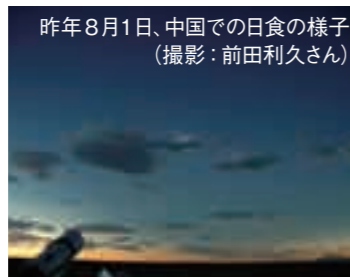
太陽はとてもまぶしいので、肉眼や一般のサングラスではとても危険です。また、ガラスにススを付ける方法では、人間の目に見えない赤外線が減光されず目を痛める危険があります。

### ◎皆既日食に関する催し

県立博物館では、6月21日(日)まで、企画展を実施しています。皆既日食の原理や過去の日食の記録、そのほか皆既日食で起きるいろいろな現象を写真や模型などで詳しく紹介しています。

21日以降は、県立博物館プラネタリウム(鹿児島市宝山ホール内)で皆既日食の企画展を開催します。日食をもっと楽しむために、ぜひ行ってみてください。

◎問い合わせ先=鹿児島県立博物館 ☎ 099-223-6050



昨年8月1日、中国での日食の様子 (撮影:前田利久さん)

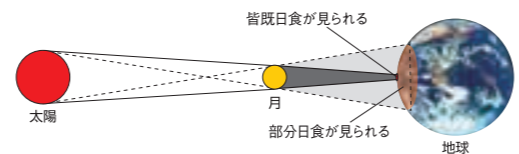
が下がります。辺りが暗くなっていく様子は、夜とは違うなんともいえない感覚です。霧島市で日食を見るときは、南の方角が開けた場所がおすすです。南の空がだんだんと薄暗くなっていく様子が分かると思います。北の空と比較してみるのもおもしろいです。太陽以外にも注目ポイントはいくつかあります。日食で太陽の光が弱くなると、普段は太陽の光が強く日中見ることのできない星が、明るく見えます。今回は特に金星が明るく見

えると思います。また、霧島市では木漏れ日の見え方が三日月形に見えます。空だけでなく足元の木漏れ日にも注目してください。それから、もう一つ注目してほしいのが動物の行動です。歴史的にも随所に天変として記録されてきた日食は、動物たちにも何らかの影響を与えるようです。過去の日食ではニワトリが鳴きだしたり、カラスが騒ぎ出したりしたという記録もあります。今度の日食でも、鳥や昆虫が騒いだり、動物が鳴

きだしたりするかもしれません。このように、日食は太陽だけでなく、そのほかのことでもさまざまな現象が起きます。日食までまだ日にちがありますが、今のうちに太陽や動物、木漏れ日など、周りのいろんなことを記録しておけば当日の変化に気がつくと思います。世紀の天文ショーを、自分なりの楽しみ方で体験してください。きつといろんな発見があると思います。あとは、晴れることを祈りましょう。

### ◎皆既(部分)日食のしくみ

太陽が月にかくされる現象を日食といい、太陽が完全にかくされた場合が皆既日食です。



太陽、月、地球が一直線にならぶ位置関係になったとき、月の影が地球にかかります。このとき影になった場所で日食が見られます。

※この図では太陽、月、地球を近づけて描いたために、大きさの関係が異なります。実際の太陽の直径は地球の約109倍、月は約4分の1です。

## 今世紀最大の天体ショー

# 日食in霧島

## 2009.7.22

▲トカラ列島(十島村)、種子島南部、屋久島、喜界島、奄美大島北部などで観測できるダイヤモンドリング

測できるのは26年後です。そんな貴重な皆既日食が、しかも今世紀最大のものが鹿児島県のトカラ列島付近だけ見ることが出来ます。霧島市でも見えることが出来ます。残念ながら太陽がすべて隠れてしまう皆既日食はトカラ列島付近だけですが、霧島市では部分日食を見ることが出来ます。皆既日食ではないのかと残念に思われた方もいるかもしれませんが、霧島市でも約96%の太陽が隠れる日食が見られます。これだけの日食を観測できることは、とても貴重なことです。

### 霧島市でも見える

今回の日食を、トカラ列島付近で見ることができないと思つていませんか。実は霧島市でも見えることが出来ます。残念ながら太陽がすべて隠れてしまう皆既日食はトカラ列島付近だけですが、霧島市では部分日食を見ることが出来ます。皆既日食ではないのかと残念に思われた方もいるかもしれませんが、霧島市でも約96%の太陽が隠れる日食が見られます。これだけの日食を観測できることは、とても貴重なことです。

霧島市での日食は7月22日の午前9時37分ごろ始まります。最大日食は午前10時57分ごろです。

### 日食の「ひと」注目

日食中は、太陽が隠されるので気温

### ◎霧島市で見える部分日食



県立博物館では日食を再現する装置で、仕組みを学べる。県立博物館/前田利久さん





### 活火山霧島山を知る講演会

豊かな自然を有し、多くの来訪者を魅了する霧島山。その一方で活火山としての一面も持ち合わせています。そのため、霧島山を取り巻く5市2町からなる環霧島会議では「霧島火山防災マップ」の作成に取り組んでいます。この取り組みに併せて、地域住民のかたに火山防災に関する意識を高めてもらおうと4月28日、霧島公民館で鹿児島大学准教授の井村隆介氏を招いて講演会が開催されました。講演会には約150人が参加し、霧島山の防災に対する心構えなどについて熱心に聞き入っていました。

豊富な自然を有し、多くの来訪者を魅了する霧島山。その一方で活火山としての一面も持ち合わせています。そのため、霧島山を取り巻く5市2町からなる環霧島会議では「霧島火山防災マップ」の作成に取り組んでいます。この取り組みに併せて、地域住民のかたに火山防災に関する意識を高めてもらおうと4月28日、霧島公民館で鹿児島大学准教授の井村隆介氏を招いて講演会が開催されました。講演会には約150人が参加し、霧島山の防災に対する心構えなどについて熱心に聞き入っていました。



### イカの産卵場所をつくろう

福山地区の沖合いにイカが産卵する場所をつくろうと5月12日、福山町漁業協同組合が雑木の枝を束ねたもの（イカ柴）30束を30畝ほど沖合いに投入しました。アオリイカやコウイカの産卵するこの時期に投入するのが効果的で、すぐに採れるようになるといいます。このような水産物の増産育成は毎年、同組合が行っているもので、昨年のはたこつぼを投入しました。組合長の武元明吉さんは「例年に比べ今年はイカが少ないので、イカ柴の投入で増えることを期待しています」と話していました。

福山地区の沖合いにイカが産卵する場所をつくろうと5月12日、福山町漁業協同組合が雑木の枝を束ねたもの（イカ柴）30束を30畝ほど沖合いに投入しました。アオリイカやコウイカの産卵するこの時期に投入するのが効果的で、すぐに採れるようになるといいます。このような水産物の増産育成は毎年、同組合が行っているもので、昨年のはたこつぼを投入しました。組合長の武元明吉さんは「例年に比べ今年はイカが少ないので、イカ柴の投入で増えることを期待しています」と話していました。



### 海津市の中高校生ホームステイ交流

姉妹都市盟約を結ぶ岐阜県海津市から中高校生24人が5月23日から3日間、霧島市を訪れ、市内の中高校生宅にホームステイをしながら交流を深めました。薩摩義士による木曾三川の治水工事が縁で始まった交流で、薩摩義士の遺徳をしのぶとともに、両市のきずなを深めることを目的に実施しています。両市の中高校生は上野原縄文の森と一緒にアクセサリ作りなどを体験。また、25日には海津市の市議会議員や青年クラブなどによる訪問団と合流し、鹿児島市平田公園で開催された薩摩義士の慰霊祭に参列しました。

姉妹都市盟約を結ぶ岐阜県海津市から中高校生24人が5月23日から3日間、霧島市を訪れ、市内の中高校生宅にホームステイをしながら交流を深めました。薩摩義士による木曾三川の治水工事が縁で始まった交流で、薩摩義士の遺徳をしのぶとともに、両市のきずなを深めることを目的に実施しています。両市の中高校生は上野原縄文の森と一緒にアクセサリ作りなどを体験。また、25日には海津市の市議会議員や青年クラブなどによる訪問団と合流し、鹿児島市平田公園で開催された薩摩義士の慰霊祭に参列しました。

### 安全で信頼されるお茶を目指して

社団法人鹿児島県農林・農村振興協会が定める「かごしまの農林水産物認証（通称K-GAP）」を、霧島市茶業振興会K-GAP推進部会（8茶工場52人）が県内では初めて茶の分野で認証を受けました。K-GAPは、安心・安全を考えた基準で、生産工程などの審査・認証する制度です。第三者機関から「安心・安全なお茶」と認められることにより、消費者にはより分かりやすく、安心して信頼できるお茶を提供することができます。認証を受けた茶には認証マークが付けられ出荷されます。



社団法人鹿児島県農林・農村振興協会が定める「かごしまの農林水産物認証（通称K-GAP）」を、霧島市茶業振興会K-GAP推進部会（8茶工場52人）が県内では初めて茶の分野で認証を受けました。K-GAPは、安心・安全を考えた基準で、生産工程などの審査・認証する制度です。第三者機関から「安心・安全なお茶」と認められることにより、消費者にはより分かりやすく、安心して信頼できるお茶を提供することができます。認証を受けた茶には認証マークが付けられ出荷されます。

や救助の訓練を実施しています。災害時の協定  
災害が発生したときの食料や飲料水の供給、医療支援などについて関係機関と9つの協定を結んでいます。これに加え、5月19日に開催された霧島山を取り巻く5市2町からなる「環霧島会議」において、災害時に構成市町

間で円滑な応援を可能にするために、防災相互応援協定を結びました。災害はいつ、どこで起こるか分かりません。被害を最小限に抑えるためにも、日ごろから私たち一人一人が災害に備えることが大切です。※市ホームページに防災に関する情報を掲載していますのでご覧ください。

各種計画の作成  
すでに作成している霧島市地域防災計画に加え、今年3月には避難に時間がかかる重度の障がい者や、ひとり暮らしの高齢者などの避難支援体制について定めた「霧島市災害時要援護者避難支援プラン」を作成しました。防災訓練の実施  
市全体や地域単位で、避難



①防災会議風景 ②危険箇所(中福良) ③危険箇所(重久)

## CIVIC NEWS

インターネット環境が充実  
シヨンを図ることで地域活動の活性化につながることを期待されます。今後の事業運営は民間通信事業者が行います。対象地域へのインターネット加入に関しては情報政策課へご連絡ください。◎問い合わせ先 情報政策課 情報化推進グループ ☎(64) 0933

## インターネットサービス開始

今まで整備が進まなかった地域における通信速度が格段に速くなりました。

※ブロードバンド=光ファイバー、ADSL、ケーブルインターネットなどをはじめとした高速・超高速通信を可能とする回線のこと  
※ADSL=電話回線を使用して高速データ通信を行う技術のこと

**利用者の声**  
牧園町万膳在住 西 一登さん  
仕事で調べものが多いのですが、検索や画像の多いホームページを開くのに、時間が短縮できて業務の効率がアップしました。また、海外との情報のやり取りで、添付ファイルを付けて送受信するときは非常に通信速度が速くなり助かっています。

平成20年度霧島市ブロードバンド環境整備事業により、今年3月末から市内7つの地域で、ADSL方式によるブロードバンドでのインターネットサービスが始まりました。今回整備した地域は上之段、松ヶ野、山ヶ野、安楽、万膳、嘉例川、福山（NTTの電話交換局単位）の7つ。この地域では事業の採算面などの理由から、民間通信事業者によるブロードバンド整備が進んでいなかったため、地域のかたから早急な整備を要望する声が多数寄せられていました。そこで、市や県から民間通信事業者へ補助金を交付し整備が行われました。（総事業費 約1億300万円、補助金 約6295万円）  
これにより今までよりも通信速度が格段に速くなり、快適な環境でインターネットを利用することができるようになりました。今回整備された情報基盤が地域で大いに利用され、ネットワークを活用してお互いが情報を共有し、コミュニケーション

## 市民の命を守る 災害に備え 霧島市防災会議を開催

梅雨や台風シーズンに備えて 災害危険箇所などの情報共有を図りました。

## 図書館によって帰ろう。

### 晋平の矢立

山本一力 著  
享保2年正月、江戸尾張町が大火に見舞われた。焼け残った土蔵の取り壊しを、壊しの名人・伊豆晋平が請け負うが…。伊豆晋平の活躍と、所蔵品にまつわる因縁話を情たっぷりに描く。

### さよなら、愛しい人

レイモンド・チャンドラー 著  
刑務所から出所したマロイは、別れた恋人を探しに訪れた酒場で、激情に駆られ殺人を犯す。狂おしいほど一途(いちず)な愛を待ち受ける哀(かな)しい結末とは。「さらば愛しき女よ」を村上春樹が新訳。

### いたいよ いたいよ

まつおかつひで 絵  
石にぶつかって、「うわーん、いたいよ」って泣いている、カエルやだんごむし、犬や猫のこどもたち。すると、「あらあら、どうしたの?」って、お母さんたちがやってきて…。

### ロジーナのあした

カレン・クシュマン 著  
孤児となった12歳のロジーナは養い親をさがすため、孤児列車に乗った。「家族」という居場所をさがしめながら成長する少女の物語。

「されど時は過ぎ行く」北方謙三、「かあちゃん」重松清、「華嫁哀路」船戸与一、「緋色の空」池永陽、「1Q84 1・2」村上春樹、「そのときはそのとき」田辺聖子、「トロムソコラージュ」谷川俊太郎、「貧困の僻地」曾野綾子、「誘惑」北原亜以子、「竜神の雨」道尾秀介、「世界の果て」中村文則、「六月の夜と昼のあわひに」恩田 陸、「アントキノイノチ」さだまさし、「斜光の午後 上・下」白川 道、「厭(いや)な小説」京極夏彦、「神去(カムサリ)なあなあ日常」三浦しをん、「金魚ながく、たのしく飼うための本」岡本信明、「せいりて蒸す」岩崎啓子、「最高にかわいい!カップケーキパ

ーフェクトブック」加藤千恵、「好きな布で手づくり日傘」大畑美佳、「いっぱいのおめでとう」狩野富貴子、「おとうさんのちず」ユリ・シユルヴイツ、「恐竜がくれた夏休み」はやみねかおる、「ねこの根子さん」あさのあつこ、「むしばいつかのおひっこし」にしもとやすこ、「ピッピ、公園でわるものたいじ」アストリッド・リンンドグレン、「さよならはいわない」おほまこと、「湖のほとりの小さな町」シーリア・ウィルキンズ、「魔法の館にとらわれて」ダイアナ・ウィン・ジョーンズ、「アリクイありえない」武田美穂、「ぎらいさ、ぎらい」工藤ノリコ  
(霧島市立図書館)

## 霧島市立図書館においでください。

霧島市7か所の図書館(室)で本が借りられます。

### 国分図書館 / ☎64-0918

① 9:30~21:00  
② 12月29日~1月3日  
特別整理期間/6月中の10日間

### 隼人図書館 / ☎43-7574

① 平日/10:00~19:00  
土・日・祝日/9:00~17:00  
② 月曜日  
12月29日~1月3日  
特別整理期間/12月中10日以内

### 溝辺図書室 / ☎58-3191

① 8:30~19:00  
② 12月29日~1月3日

### 横川図書室 / ☎72-1596

① 9:00~17:00  
② 月曜日・祝日  
12月29日~1月3日

### 牧園図書室 / ☎78-3349

① 8:30~19:00  
② 12月29日~1月3日

### 霧島図書室 / ☎57-0316

① 月・水・金/8:30~17:00  
火・木・土/8:30~20:00  
② 日曜日・祝日  
12月29日~1月3日

### 福山図書室 / ☎56-2026

① 8:30~17:00  
② 土・日曜日・祝日  
12月29日~1月3日

① 開館時間 ② 休館日



## 小・中併設校の特性を生かす

小・中学生が一緒に取り組む活動

木原小・中学校  
小・中併設校



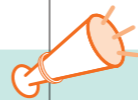
みんなでイチゴ狩りに行きました

### 小・中学生が一緒に

同校の特徴として小・中併設校ならではの交流があります。運動会や学習発表会などの学校行事のほか、給食やさまざまな体験活動を小・中学生が一緒になって取り組みます。また、中学校の教員が小学生の外国語活動や音楽を教えたり、生徒会が企画して月1回昼休み時間に、小学生と遊ぶ日を設けたりしています。

国分地区の山間部に位置する木原小・中学校は市内で唯一の小・中併設校です。明治12(1879)年に創立された小学校の敷地内に、中学校が昭和22(1947)年に開校しました。現在、小学校で29人(男子11人、女子18人)、中学校で22人(男子9人、女子13人)が学んでいます。このうち21人の子どもたちが特別校制度を利用して国分・隼人地区から通学しています。唯一の部活動である卓球部は、昨年、始良地区大会団体の部で女子が優勝、男子が3位となり、男女ともに県大会に出場しました。

太裕孝校長は「着任した時さわやかな笑顔で歓迎され、純朴で温かい心を持った子どもたちだなと感じました。ここでは小・中学生が仲良く遊ぶ情景がよく見られます。相手を受け入れ、思いやれる心はその中で培われ、自然と校風として醸し出されていると思います」と話していました。思いやりある校風は今後も子どもたちの手によって引き継がれていくことでしょう。



V O I C E

◎木原中学校生徒会長  
合原由里子さん



私たちの学校は自然に囲まれたいい環境にあると思います。小学校と中学校が同じ場所にあるので、小学生と一緒に活動することが多いです。だから、みんなお互いの名前を知っています。毎月第1水曜日は小・中学生が一緒になって遊ぶ日で、何をして遊ぶかは、校内に置いてある意見箱に入れられた意見を参考にして、私たち生徒会が決めます。中学生にとっては小学生が喜んでくれるとうれしい。私は生徒会長として、この学校の伝統を後輩につないでいきたいです。

◎ホームページ <http://www2.synapse.ne.jp/kihara/top.html>

# 食の良さを

霧島の風味を楽しみませんか。

年に2回旬があるジャガイモは、保存も利くため年中出回り、私たちの食生活になじみの深い食材です。

牧園町高千穂の田代彰さんは妻のイツ子さんと一緒に、ジャガイモを栽培し春と秋に収穫しています。一般的に「新ジャガ」と呼ばれるこの時期のジャガイモは、3月中旬に植え付けたものを2〜3等分に切った種芋を畑に植えます。種芋から育った地中の茎が枝分かれをし、その先端にでんぶんが蓄積されジャガイモになります。

今年75歳になる彰さんは18歳から農業を続けてきました。ジャガイモのほかにイチゴやスイカ、トマトなど約20種類もの野菜類を栽培し、牧園町特産品販売所などに出荷しています。

忙しい毎日を送る田代さん夫妻。「年々体力が落ちてきているのに、それでもお父さんはよく野菜の種を買ってくるのよ」と笑って話すイツ子さんに、「園芸ができなくなったら死ぬときよ」と彰さんも笑って応えています。仲むつまじい二人の野菜づくりはこれからも続きます。



▲ジャガイモの花

## ジャガイモ

豊富に含まれるビタミンCは、でんぶんに含まれているため熱に強いのが特徴。カリウムも多く含まれ高血圧の予防に効果的です。春と秋に出回る新ジャガは若くて水分を豊富に含み、とても皮がやわらかい。



## 丸ごと味わう新ジャガのおいしさ



◎牧園町高千穂在住  
田代 彰さん(75)  
イツ子さん(72)



- 【材料】ジャガイモ(小) 6〜8個、豚バラブロック600g、深ねぎ1本、ニンニク5かけ、氷砂糖80g、しょうゆ(こゆち) 250cc、酒・みりん各50cc
- 【作り方】①切った豚肉をフライパンで焼き目をつけ、いったん取り出す。  
②ジャガイモ(皮付き)を洗い、フライパンで皮が焼けるくらいまで転がす。  
③フランスパンの余分な油を除いて豚肉、ジャガイモを戻し、水を隠れるくらいまで入れる。深ねぎの青い部分とニンニクを入れ約30分弱火で煮る。  
④調味料をすべて加え、味がからまるまで煮詰める。(調味料はお好みで調整) ※食べる際、からしを添えてもよい。



めざせ！ジオパーク 霧島  
祝・指定75周年  
日本最初の国立公園



霧島山周辺の鹿児島・宮崎両県5市2町で構成する環霧島会議の第4回会議が5月19日に宮崎県高原町で開かれました。

午前中は平成20年度事業報告や平成21年度予算の承認をはじめ、初の環霧島大使となる原口泉鹿児島大学法文学部教授への委嘱状交付、環霧島会議防災相互協定の締結式などがありました。午後から「環霧島」広域連携シンポジウムがあり、約500人収容の会場は満席になりました。

基調講演では「地域力創造と定住自立圏構想の推進について」と題した椎川忍総務省地域力創造審議官の講演がありました。パネルディスカッションでは「広域連携と地域資源の新たな活用」をテーマ

として、コーディネーターに原口泉教授、パネリストとして東国原英夫宮崎県知事、山田裕章鹿児島県副知事、岩松暉鹿児島大学名誉教授、長峯誠都城市長、前田終止霧島市長が意見を交わしました。東国原知事は「地域が自立し、個性を生かす素晴らしい取り組み」と環霧島会議の取り組みを評価し、積極的に支援する考えを示しました。

### 災害に備え

### 環霧島会議防災相互協定

5市2町が締結した「環霧島

会議防災相互協定」は、火山噴火や地震など大規模災害時の相互協力について定めています。これは被災した市町が単独では、十分な応急対策や復旧などが実施できないときに、応援を行うための協定です。

応援項目は、①災害救援、

- ②復旧などに必要な職員の派遣
- ③災害救援、復旧などに必要な車両と資機材の提供
- ④食料品、飲料水、生活必需品の提供
- ⑤避難施設、収容施設、住宅の提供
- ⑥被災者の救出、医療、防疫、施設の応復旧などに必要な資機材と物資の提供
- ⑦ボランティア団体の受付活動調整などです。

原則として要請は被災市町から行うこととしていますが、被害が大きく被災市町からの要請が不可能な場合は、ほかの自治体はそれぞれの県と協議の上、要請を待たないで応



パネルディスカッションで意見交換をする東国原知事

援できることとしています。

### 来年のジオパーク

### 申請に向け活動を強化

今年6月の申請を目指していた環霧島地域での日本ジオパーク委員会への認定申請について、霧島ジオパーク推進連絡協議会では来年度の認定を目指すことになりました。

理由としては、昨年よりも日本ジオパーク委員会の審査基準が明確になり、計画だけでなく実績を重視するように

なったためです。現段階ではジオツーリズムガイドや研究者などの人材の不足や教育への生かし方などが不十分であると考えられます。

今後、協議会としては、人材育成や霧島の魅力を伝えられる仕組みづくりに取り組みます。そして協議会会員が力を合わせ、活動の実績を積み上げ、来年度の認定を目指します。



環霧島会議防災相互協定に調印

# 進む、霧島山を囲む活動の輪

## 第4回環霧島会議in高原

# 人の風景

THE SCENE

## 霧島に生きる

「人にちは」と少し照れくさそうにあいさつする川野裕太さんは、身長169センチ、体重66キロ、市内のゴルフ場で働きながらトーナメント出場を目指すプロゴルファー。

同じプロでゴルフ練習場を経営している父親の影響もあり、3歳からゴルフを始めました。中学校2年生のときに父親のプレーをテレビで見て「自分もプロになりたい」と決めたとはいいます。平成17年、20歳のときにゴルフ場の研修生として本格的にプロゴルファーを目指し、翌年、2度目のプロテストで合格、ゴルフ場の所属プロになりました。

**日** 本プロゴルフ協会（PGA）が認定しているプロゴルファーは、トーナメントに出場する技能と知識のある「トーナメントプレーヤー」と、ゴルフの指導技能に優れた「ティーチングプロ」の2種類。トーナメントプレーヤーの資格認定プロテストは毎年1回実施され、約1200人がテストを受けます。テストは4段階で構成、最終テストまで進んだ約150人の中から「最終プロテスト」（4ラウンド実施）に合格するのは上位50人だけという狭き門。プロゴルファーになったとはいえ、トーナメントに出場するには、予選会のファイナルで、上位の成績を取らなければなりません。トーナ



霧島市内には5つのゴルフ場があります。ゴルフ場には緑の芝生と青空がよく似合います。

メントに出場するまでには長い道のりがあるのです。

川野さんの1日は、朝6時30分から昼の1時までゴルフ場の仕事、それから8時間の練習。コースを周ったり、スイングのチェックやパターなどの練習をしたりします。

「ゴルフは気持ちに左右されるスポーツで、何千、何万回と、毎日練習をやっていても思うようにいきません。よい成績が出せないといつらいですね。

最後は自分との戦い、自分に負けたり終わりです。でも周りの応援と期待が励みになります」と話します。

**6** 月からは多くの人にゴルフの楽しさを伝えるために、市の生涯学習講座でゴルフ指導をする川野プロ。

「ゴルフはルールやマナーを重視するスポーツなので、人の手本になるようなプレーヤーになりたい」と目を輝かせます。10月からはトーナメント出場をかけた予選会が始まります。夢はトーナメント優勝。夢実現のために今日もフルスイング。



Profile  
川野裕太さん  
(23歳)

昭和60年6月生まれ、鹿屋市出身。3歳からゴルフを始める。平成17年、20歳で溝辺町にある溝辺カントリークラブの研修生となる。平成18年にトーナメントプレーヤーに合格。現在トーナメント出場を目指す。

自分に負けない  
夢をかなえるまでフルスイング







①溝をつけたコンクリートブロック（早期着床を増進）②環境にやさしく魚が好むよう海藻の種を植え付けて育てる  
③海藻が生え稚魚が群れる



写真はホンダワラ類のマメダワラと呼ばれる海藻。ホンダワラ類の藻場をガラモ場と呼びます。鹿児島湾のガラモ場は昭和53年の466%から平成18年には39%減の約182%減少しています。原因は埋め立て、砂の堆積や食害など。

# ふるさとへの海に森をつくる

海の森は炭酸ガスを吸収するなどして、地球環境にも重要な役割を果たします

「40年ほど前、隼人港の沖には、スクリューに絡まるほどたくさん海藻がありました」と、話すのは錦江漁業協同組合の岩元繁明組合長。海藻が生い茂る「藻場」の面積は、全国的に減少しています。水産庁が出している資料には平成6年に全国で約20万トンあった藻場が、平成29年には約10万トンとほぼ半分になると予想されています。そこで錦江漁協では、「豊かな海を取り戻したい」と3年前から藻場の再生に取り組みんでいます。

## なぜなくなった「海の森」

「海の森」と呼ばれる藻場は、魚などの産卵や稚魚の生育の場となっています。そのほか水中の有機物を分解して栄養塩類や炭酸ガスを吸収し、酸素を供給するなど、海水の浄化に大きな役割を果たしています。しかし、いくつもの理由により藻場は大幅に減少しました。一つは埋め立てによる浅瀬の喪失。そのほか透明度の低下、農業などの化学物質の流入、ウニや魚による食害、塩分低下、水温上昇など

は1〜2メートルの海藻に成長する予定です。藻場を増やすことは海を守ることになりますので、今後も継続した取り組みが必要です」と藻場を増やすことの必要性を訴えます。

## みんなで守る海

岩元組合長は「私たちが山で植樹祭があるときには参加します。海を守るためには山の恵みが必要だと思うからです。海の再生は、漁師だけではできません。これからも市民の皆さんと一緒に川や海を汚さない取り組みを続けていくことが、海を守ることになると思います」と話します。市では今後も、豊かな海づくりに取り組んでいきます。



鹿児島大学  
水産学部准教授  
寺田 竜太さん(39)



錦江漁業  
協同組合組合長  
岩元 繁明さん(78)



## 再生への取り組み

山を再生するため植林をするように、海にも海藻などを植えることが必要です。今年4月の藻場再生に協力いただいた、鹿児島大学水産学部水産生物・海洋学分野の寺田竜太准教授にお話をお聞きしました。

「藻場は、いろいろな生き物が集まる場所。藻場がなくなると魚の生活する場所がなくなり、結果として水産資源の減少を招きます。今回、福山港沖と小島周辺の2か所に90センチ角のブロックを沈めました。そのブロックには、石などに根を張るマメダワラを植え付けています。6月ごろにマメダワラの種がブロックに落ち発芽、来年の4月ごろに

### ◎錦江湾クリーンアップ作戦

錦江湾岸の市町全体で海岸清掃を行います。

- 7月 4日(土) 午前6時30分～8時 国分下井海岸
- 7月12日(日) 午前8時～11時 小浜海岸
- 7月20日(月) 午前7時～9時 福山港周辺海岸

- ごみ袋、危険物袋は配付します。
- ・作業用手袋、タオルなどをご持参ください。
- ・個人、団体を問いません。(団体参加者については、事前に電話でお申し込みください)

◎申込・問い合わせ先=企画政策課企画政策グループ ☎(64)0914

### ◎夏休み親子ふるさと天降川探検隊

河川や海の汚染状況やどんな生き物がすんでいるか勉強しよう。そしてカヌーに乗って川からの目線で自然を見つめて、環境について考えてみよう。

- ・日時=7月19日(日) 午前9時～午後3時
- ・場所=サンあもり研修室および天降川ほか
- ・対象=小学4年～6年生の親子(親子30組)
- ・申込期間=6月16日(火)～7月3日(金) ※先着順
- ◎申込・問い合わせ先=鹿児島湾奥地域生活排水対策協議会事務局(環境衛生課内) ☎(64)0950

霧島市では、「安心して子どもを生み、子育てができる霧島市」を基本理念とし、「霧島市に住みたい、霧島市で子育てをしたい」と思ってもらえる子育て環境の整備・充実を図っています。その一環として、現在5人の子どもの子育てを実践し、若者に人気があり、また鹿児島出身の哀川翔氏のトークライブを行います。

定員1000人  
入場整理券が必要  
入場料無料



# 哀川翔が語る 俺はいつでも全力親父

6/28日

午後1時30分～3時(開場午後1時)

場所：霧島市民会館

入場整理券は、6月9日(火)から市役所本庁児童福祉課、単人福祉課、各総合支所福祉担当課、市民サービスセンター(コア・よか)で配布します。整理券をお持ちのかたから順次入場の案内をしますが、場合によっては入場できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。



司会  
KTS鹿児島テレビ  
報道記者  
青木隆子

## 哀川翔(あいかわしょう)プロフィール

一世風靡セピアの一員として「前略、道の上より」でレコードデビュー。テレビ・映画の第一線で活躍し、「第1回DVシネマ大賞」で最優秀主演男優賞を受賞するなど、その存在感、演技力が高く評価されている。近年は強面のキャラクターだけでなく、雑誌やテレビで頼りになる芸能人、よき上司、父親像の視聴者(読者)投票ランキング上位に登場するなど幅広く活躍中。

◎問い合わせ先=児童福祉課子育て支援推進室 ☎(64) 0991

## 霧島国際音楽祭30回記念「霧島市民音楽祭」

第30回を迎える霧島国際音楽祭を記念して、前回の「霧島市民音楽の集い」を「霧島市民音楽祭」へと名称を変えて開催します。市内外で活躍する音楽団体や山本祐ノ介さんをはじめとする霧島国際音楽祭参加アーティスト、国内外で活躍している演奏家が出演します。霧島市ゆかりの演奏家とゲスト出演者との弦楽四重奏や吹奏

楽、フィナーレでの出演者と観客が一体となった市歌の合同演奏など、すばらしい合奏と歌声がみやまコンセールに響き渡ります。また、会場周辺では地元特産品の販売もあります。  
・日時 7月20日(月)午後2時から(開場午後1時30分)  
・会場 霧島国際音楽ホール(みやまコンセール)  
・参加団体 国分西小学校、国分中学校(吹奏楽)、牧之原中学校(リコーダー)、国分女声合唱団(合唱)、

藤本秀旗(三味線)、今林慧理香、今林吹音、中堂園都乃(弦楽四重奏)  
・ゲスト出演者(国際音楽祭アーティストなど) 山本祐ノ介(チェロ)、小山西子(ピアノ)、アレクセイ・トカレフ(トランペット)  
※入場料は無料ですが、整理券が必要です。(入場整理券は国分シビックセンター、文化振興課、教育委員会各出張所などにあります)  
◎問い合わせ先 文化振興課 ☎(42) 1119



ゲスト出演者との共演(昨年度)



フィナーレでの合同演奏(昨年度)

## 介護保険ボランティア・ポイント制度に参加しませんか

「介護保険ボランティア・ポイント制度」は高齢者のボランティア活動を応援すること、ボランティア活動参加



者の健康と介護予防を図り、いきいきとした地域社会づくりを目的としています。ボランティア手帳にボランティアをしてポイントをとめると、翌年の介護保険料の負担軽減資金(最高5000円)を受けることができます。また、市内の協賛店舗などでボランティア手帳を提示すると、割引や優遇などの特典を受けられます。  
・対象者 65歳以上のかた  
・活動場所 特別養護老人ホームなど高齢者関連施設

子育て支援センター、幼稚園、小学校など児童施設  
・申込方法 長寿・障害福祉課、単人庁舎単人福祉課、各総合支所市民福祉課に登録用紙があります。  
●ボランティア研修会  
初めてボランティア活動をするかたは、ボランティア研修会を受講してから活動していただきます。以前からボランティア活動に参加されているかたも年1回は受講していただきます。  
・対象者 ボランティア手帳

をお持ちのかた  
・日時 7月29日(水)午後2時～5時  
・場所 国分総合福祉センター13階大会議室  
※今後、参加者の人数により随時研修会を計画します。  
●協賛店募集  
高齢者のボランティアを支援いただける企業・店舗を募集します。企業・店舗のオリジナルサービスにより、高齢者の社会参加を応援する制度です。取り組み可能な範囲でサービス内容を申込書に記入

し提出してください。  
※申込書は、長寿・障害福祉課、単人庁舎単人福祉課、各総合支所市民福祉課に準備しています。  
※協賛ポスター、のぼり、ステッカーを掲示することで、高齢者のボランティア活動を応援する企業・店舗であることをPRできます。市のホームページでも紹介されます。  
◎問い合わせ先 長寿・障害福祉課長寿・介護グループ ☎(64) 0995

## 食中毒予防について

食中毒は、細菌やウイルスに汚染された飲食物、化学物質や自然毒(ふぐの肝や毒きのこなど)を摂取することによって起こり、主に腹痛、下痢、嘔吐といった症状があらわれる病気です。抵抗力の弱い乳幼児や高齢者は、感染したら発症しやすいので特に注意が必要です。食中毒のほとんどは細菌によって発生しています。予防の3原則「①菌をつけない②菌を増やさない

③菌をやっつける」を生活の中に取り入れましょう。家庭でできる予防には、食中毒予防の3原則に基づいた6つのポイントがあります。  
●食品の購入 生鮮食品は新鮮なものを選び、表示のあるものは消費期限を確認して購入しましょう。生の肉や魚は汁がもれないようにビニール袋に入れ、購入しただけに持ち帰り、冷蔵・冷凍しましょう。  
●家庭での保存 冷蔵庫は10℃以下、冷凍庫はマイナ

ス15℃以下にし、詰めすぎに注意しましょう(目安は7割程度)。生鮮食品を扱う前後は必ず手を洗い、食品や周囲に菌がつかないようにしましょう。生の肉や魚は、ほかの食品に汁がからまないように保存しましょう。  
●下準備 手をしっかり洗いまししょう。(下準備前。生肉・魚・卵を扱った後。動物に触れたり、トイレ、おむつ交換、鼻をかんだ後など)生で食べるものや調理済み

食品に、肉や魚の汁がかからないようにしましょう。生の肉や魚を切った包丁、まな板はきれいに洗い、熱湯をかけてから使いましょう。  
●調理 清潔な手で清潔な調理器具を使い、新鮮な食品を調理しましょう。加熱調理する場合は、十分に加熱しましょう。(中心部の温度が75℃で1分以上の加熱が目安です)  
●食事 食べる前に手を洗いましょう。温かい料理は温

かく(65℃以上)、冷やして食べる料理は冷たく(10℃以下)して食べましょう。調理前、調理後の食品は室温に放置しないように気をつけましょう。  
●残った食品 残った食品は、すぐにきれいな容器で冷蔵保存しましょう。時間が経ち、怪しいと思ったら、食べずに捨てましょう。残った食品を温め直すときも、充分加熱しましょう。  
◎問い合わせ先 健康増進課 ☎(64) 0905

郷土史への扉



「広報きりしま」平成二十一年一月号は、トップに見開きで「日本の霧島から世界の霧島へ」という見出しを大きく載せていました。記事の内容は、二〇一〇年世界ジオパークに霧島山を登録してもらったため霧島ジオパーク推進連絡協議会が活動を始めたことを紹介したものです。記事の解説によれば、「ジオパークとは、自然遺産（貴重な地形や地質とそこに見られる動植物など）を含む自然公園のこと」だそうです。霧島ジオパーク推進の役割を担うのは「環霧島会議」に加わっている鹿児島・宮崎両県の五市二町、霧島市・曾於市・湧水町・えびの市・小林市・高原町・都城市です。この「環霧島」の言葉を聞いたとき、奈良時代のある事件を思い出しました。それは今を去る約千三百年前の養老四（七二〇）年に起こった隼人の乱のことです。大和朝廷は、大伴旅人を征隼人大將軍に任命し、笠朝臣御室・巨勢朝臣真人を副將軍にして、隼人の鎮圧のため一人一人ほどの

# 世界ジオパークと隼人の乱

向の隼人も加わったことが分かります。そこで考えたのは、この「隼人の乱」の首謀者は誰なのかということ。史書には首謀者の名前などどこにも見当たりません。しかしながら、地元の有力者として可能性のあるのが、大隅国ができる前後に名前が出てくる「曾君」です。

元明天皇の和銅三（七一〇）年一月「日向ノ隼人、曾君細麻呂、荒俗ヲ教諭セシメ、聖化ニ馴レ服ワシム。詔シテ、外従五位下ヲ授ク」（『続日本紀』）と

見えます。「日本書紀」には、二ニギノ尊が「日向の襲の高千穂の峯に天降ります」と書かれています。この曾君襲の高千穂、つまり曾の山を中心とした一帯に勢力を持っていたのが、大隅隼人、曾君であったと思われる。「日向の隼人」とあるのは、この時点では、まだ大隅国が設置されていなかったためです。和銅六（七二七）年四月、日向ノ国ノ肝坏・贈於・大隅・始羅ノ四郡ヲ割イテ、始メテ大隅国ヲ置ク」（『続日本紀』）とありますから、元々は鹿児島も「日向の国」だったのです。曾君は「従五位外」という高い位からして郡司だと思えます。元々「君」は朝廷から地方の有力者に与えられた官職ですから。大隅国ができてから七年後に起こった隼人の乱では、曾君細麻呂はどのような行動をとったかよく分かりません。ところがそれより二十一年後、聖武天皇の御世、天平十二（七四〇）年に太宰府の役人であった藤原広嗣が北九州で起こした反乱では、反乱軍に加担した隼人「贈歌君多理志佐」が出てきます。これは曾君一族が朝廷に服従していなかった証拠です。さて『御託宣集』にある日向国の隼

人とは、いったいどの辺りの隼人でしょうか。霧島ジオパーク推進連絡協議会のメンバーの市町を見たとき、これは思い当たりました。宮崎県側の市町は、諸県郡に入っています。「日本書紀」に「髪長媛」という美しい娘がおり、天皇が召し出した。娘は諸君牛諸井の娘である」と書いています。諸県郡の地に、かつて「諸君」を名乗る有力者が居たことを物語る話です。

大隅国内の反乱に、遠く離れた所からわざわざ参加するはずもないし、近くの日向隼人、諸君君などの軍が、主戦場の国分平野の戦いに馳せ参じたのではないかと思います。大隅と日向の隼人が共に戦う一体感を持てたのは、愛する聖なる山、高千穂・霧島の峰を仰ぐ土地にお互い住んでいるという親近感があったからではないかとも考えます。

今度の鹿児島、宮崎両県の五市二町のジオパーク認定を目指す連携は、隼人の乱の曾國首長連合ならぬ、平和的な自然・文化保護連合といえます。

霧島高千穂の「宝の山」を保全し、活用する活動とPRを今いっそう進め、世界の自然公園（ジオパーク）として霧島が認められたら、どんなに素晴らしいことでしょうか。

（文責・藤）

矯正治療

M E D I C A L L E C T U R E

# やさしい医療講座

始良郡歯科医師会霧島市支部幹事  
たけした矯正歯科 院長／竹下降幸



## 歯並び・咬み合わせと矯正治療

歯や口の健康は、全身の健康にとって大変重要です。これまで私たちは、むし歯や歯周病を予防し、自分の歯でよく噛んで食べることの大切さを知りかけています。歯並びや咬み合わせは、これらと密接に関連しています。

### 正常咬合と不正咬合

歯並びや咬み合わせが良くないものを「不正咬合」と呼びます。永久歯列では、①すべての歯がすき間なくきれいに並んでいる②上下の奥歯が、上あごの歯一本に対して下あごの歯2本の割合でバランス良くしっかりと咬み合っている③上下の前歯の中心が一致している④上の前歯が、下の前歯に対して、水平的にも垂直的にも2ミリのほどかぶさっているなどが理想的な咬み合わせ（正常咬合）とされています。

### 不正咬合の種類

- ◆**叢生（乱ぐい歯）** 歯がデコボコに生えた状態。あごが小さい現代人に多く見られます。八重歯も叢生の一類です。
- ◆**反対咬合（受け口）** 通常、上の歯は

下の歯をおおっています。それが逆になった状態です。歯に原因がある場合と骨格に原因がある場合があります。

- ◆**上顎前突（出っ歯）** 上の前歯が下の歯に比べて前に出ている状態。歯に原因がある場合と、骨格に原因がある場合があります。
- ◆**開咬** 奥歯を咬み合わせても前歯が咬み合わずにすき間ができてしまう状態。指しゃぶりや舌を前に突き出す癖によって生じます。
- ◆**過蓋咬合** 上の前歯が下の前歯に深くかぶさり、下の前歯が見えなくなっている状態。
- ◆**空隙歯列** 歯と歯の間にすき間が生じている状態。歯が小さい場合や生まれつき歯の本数が少ない場合などに起こります。

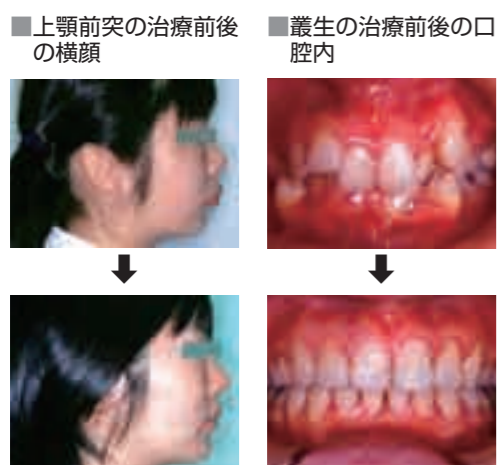
### 不正咬合の健康への影響

歯がデコボコしていると、十分に歯磨きができません。また上顎前突や開咬では、口を自然に閉じることができず、口の中が乾燥しやすくなります。これらは、むし歯や歯周病になる危険性を増す要因になります。また反対咬合や開咬では、発音が不明瞭になる場合があります。さらに、あごの関節の疾患である顎関節症や、肩こり・頭痛の原因になる場合もあります。

### 矯正治療について

歯並びや咬み合わせの問題を解決するには、矯正治療を行います。矯正治療は、歯や口の中にさまざまな装置を用いて、自分の歯を動かして行います。また、あごの骨の成長をコントロールしながら治療していく場合もあります。そのため、子どもの時期に治療する機会が多いのですが、成人でも自分の歯であれば治療可能です。

最後になりますが、矯正治療は、一部の先天性疾患に起因するものと、著しい骨格性の疾患（顎変形症）で外科手術を併用する場合を除き、健康保険が適用されません。歯並びや咬み合わせの問題は、審美的な面に留まらず、歯や口の健康に大変重要だと考えられます。詳しくご説明ください。



お知らせ

40歳から64歳の  
国民健康保険に加入の  
皆さんへ

今年4月から法改正により国民健康保険税の介護納付金分にかかる賦課限度額が変更になりました。  
また、限度額の変更に伴い介護納付金分の税率(所得割)を引き下げました。

変更前 平成20年度		
所得割	2.1%	賦課限度額
均等割	8,000円	9万円
平等割	5,100円	

↓

変更後 平成21年度		
所得割	2.05%	賦課限度額
均等割	8,000円	10万円
平等割	5,100円	

◎問い合わせ先 税務課市民税グループ ☎(64)0902

人権学習会

隼人人権啓発センターでは、ハンセン病問題について学習

会を開催します。

- 日時 6月25日(木)午後2時～3時30分
- 場所 隼人人権啓発センター
- 講師 野山 勲氏(ハンセン病違憲国賠訴訟全国原告団協議会副会長)
- ◎問い合わせ先 隼人人権啓発センター ☎(42)0558

福山プール開館のお知らせ

今年で開館2年目を迎える福山プール。次の期間で開館しますので、ぜひご利用ください。

- 開館期間 6月15日(月)～9月15日(火)
- 開館時間 平日(毎週月曜日は休館日) 午後5時～7時
- 土日、祝日 午前10時～午後7時
- 夏休み期間(7月18日～8月30日) 午後1時～7時
- 使用料
- 個人 一般180円、高校生以下70円、65歳以上130円、未就学児は無料
- ※小学6年生までは保護者同伴。

伴。ただし保護者は有料専用使用の場合 全面(1時間) 1050円(15人以上の団体に限り)、1コース(1時間) 210円(5人以上の団体に限り)

◎問い合わせ先 福山出張所 教育振興課 ☎(56)2026

6月23日～29日は「男女共同参画週間」

今年度の標語は「共同参画 新たな社会のパスワード」です。皆さんも職場、学校、地域、家庭でそれぞれの個性と能力を発揮できる「男女共同参画社会」の実現を目指しましょう。

◎問い合わせ先 企画政策課 男女共同参画推進グループ ☎(64)0914

農業の飛散に注意

農業を使用するときは、周辺環境に悪影響を及ぼすことのないように、適切な対策を講じることが義務付けられています。散布は決められた使用量、回数を守り、飛散の少ないノズルを使用し、風が弱い時に

行いましょう。特に住宅地、学校、病院などの周辺では周囲への飛散がないよう十分に配慮しましょう。

◎問い合わせ先 農政畜産課 ☎(64)0910

森林環境税とは

森林環境税は「森林環境の保全および森林をすべての県民で守り育てる意識の醸成」を目的とした税制度です。

県民の皆さんに納めていただいた森林環境税は「豊かな水の供給」「土砂災害の防止」など、私たちの生活に多くの恵みを与えてくれる森林を健全に守り育てていくためや、森林の役割や重要性を啓発するために役立てられています。

◎問い合わせ先 県庁林務水産課 ☎099(286)3332

募集

霧島市高齢者施策委員会委員を募集します

市では高齢者保健・福祉施策や介護保険事業などを進めるための高齢者施策委員会の



- 委員を募集します。
- 職務内容
- 高齢者の保健福祉計画、介護保険の事業計画、地域介護・福祉空間整備計画などの協議および検討
- 地域密着型サービス、地域包括支援センターなどの運営について協議および検討
- 募集人員 2人
- 任期 平成21年7月1日～平成24年3月31日
- 応募資格 20歳以上の市内在住者で、高齢者福祉に関心を持ち、その推進・向上に協力いただけるかた
- 応募方法 高齢者福祉に関する作文(400字詰め原稿用紙3枚以内)を6月26日(金)までに持参または郵送してください。

◎問い合わせ先 税務課市民税グループ ☎(64)0995

市営墓地の使用者募集

墓地区画の返還などに伴い、市営墓地区画に空きができましたので使用者を募集します。使用者は抽選で決定します。

墓地名(所在地)	空き区画	使用料	区画面積
宇都墓地(国分上小川3679番地)	2	20,000円	5㎡
久保山墓地公苑(溝辺町崎森2809番地2)	3	58,320円	6.48㎡
しもづる墓地公苑(溝辺町竹子164番地3)	4		

※使用料は抽選会場にて徴収します。

受付期間 6月15日(月)～30日(火)  
申込方法 環境衛生課、各総合支所市民福祉課、隼人市民課で直接お申し込みください。

◎問い合わせ先 環境衛生課 環境保全グループ ☎(64)0950

第2回きりしま歴史散歩

- 日時 6月27日(土)午前9時～12時(小雨決行)
- 集合場所 霧島高原国民体育地管理棟前(午前9時)
- 対象者 小学生以上
- 募集人員 50人
- 参加費 無料
- 見学場所 霧島高原国民体育地周辺(与謝野晶子、斎藤茂吉、海音寺潮五郎などの歌碑) 往復約5km
- 申込方法 直接もしくは電話にて申し込みください。
- 申込期間 6月15日(月)～23日(火)
- ※定員になり次第締め切ります。

◎申込・問い合わせ先 牧園

出張所教育振興課 ☎(76)2714

パソコン講座

- 601 デジタルカメラ入門講座 7月1日(水)
- 103 パソコン基礎講座(入門コース) 7月7日(火)～8日(水)
- 104 パソコン基礎講座(再チャレンジコース) 7月9日(木)～10日(金)
- 受講料 601 500円、それ以外 1000円
- 会場 メディアセンター
- 時間 午前9時30分～午後3時30分
- 申込方法 往復はがきに講座名、講座番号、住所、氏名、電話番号を記入し郵送
- 申込締切 601 6月18日(木)、103・104 6月25日(木)
- ※103と104の連続受講はできません。
- 受講はできません。
- 受講決定はがきで通知

◎申込・問い合わせ先 19、〒899-4394

国分中央三丁目45-1

障害者委託訓練生募集

- 内容 OOA事務科(パソコン)を利用した訓練)ワード、エクセル初級程度ほか
- 期間 8月18日(火)～11月13日(金)
- ※土日、祝日は除く
- 場所 加治木町ふれあいセンター
- 対象者 身体に障害がある就職・復職希望者
- 定員 10人
- 申込期限 7月2日(木)
- 願書配布・提出先 最寄りの公共職業安定所
- ◎問い合わせ先 鹿児島障害者職業能力開発校 ☎0996(44)2206

サンあもり自主講座

- 太極拳講座
- 期間 7月～9月(毎週金曜・10回) 午後2時～3時30分
- 開講日 7月10日(金)
- 受講料 4000円
- ピラティス&バランスポール講座
- 期間 7月～8月(毎週月

英語学習講座

- 曜・10回) 午前10時～11時
- 開講日 7月6日(月)
- 受講料 4000円
- かんたんストレッチ&エクササイズ講座
- 期間 7月～9月(毎週木曜・10回) 午後7時30分～8時30分
- 開講日 7月2日(木)
- 受講料 4000円
- ◎申込・問い合わせ先 サンあもり ☎(43)3373
- コース ①初級講座(再入門者向き) ②中級講座(英検準2級以上レベル)
- 期間 7月～平成22年2月(隔週金曜日・全15回)
- 時間 各コースとも午後7時30分～9時
- 場所 国分公民館(国分シビックセンター)
- 対象 大学生、社会人
- 定員 各20人
- 受講料 3000円(テキスト代2000円は別)
- 申込締切 6月30日(火)
- ◎申込・問い合わせ先 NPO法人霧島英友会(藤井) ☎(42)7826

8 9 9 4 3 9 4

お手数ですが  
50円切手をお貼りください

◎ご氏名  
フリガナ \_\_\_\_\_

年齢 / \_\_\_\_\_ 歳 性別 / \_\_\_\_\_ 男・女

◎ペンネームまたはイニシャル \_\_\_\_\_

※記入がない場合、実名で記載させていただきます。

◎ご住所 □□□□□□□□ \_\_\_\_\_

電話 ( \_\_\_\_\_ ) \_\_\_\_\_

# おたより 待ってます

この広報誌を読んだ感想や今後取り上げてほしい記事、霧島市への思い、あなたの身近な事、何でも好きなことを書いてください。

お便りをくださったかたの中から鹿児島が生んだ健康の源「坂元のくろず」と「天寿りんご黒酢」のセットを5人のかたにプレゼント。応募締め切りは6月22日(月)当日消印有効です。当選の発表は、商品の発送を持ってかえさせていただきます。

## 霧島市役所 広報広聴課 行

(No.78/2009.6)

↑点線に沿って切り取ってください。(官製はがきでも可)



オオテンニンギク(大天人菊)キク科

## Readers Voice 読者の声

このコーナーは読者の皆さんからの声を伝えるページです。本誌への感想、霧島市への思いなど、たくさんのお寄せください。



Community

**妹** 夫婦と4人で「ぐるっ」と一周肥薩ぎっぷ」で「はやとの風」に乗りました。「つばめ」に乗り換え、新八代までとても速いでした。八代からは人吉まで「九州横断特急」に乗り、人吉からは「しんべい号」に乗って日本一の車窓を見ました。まさに百年の旅でした。スイッチバックも初めて体験しました。先月号に「肥薩線百年の旅」が記されていてとてもうれいでした。旅のことを思い出して、あらためて鹿児島は良いところだと思いました。(もうのじいちゃん85歳男性)

肥薩線開通百年の特集を組む予定です。お便りを読んで取材が今から楽しみです。

**時** 々「はやとの風」を利用しますが、JR鹿児島駅から隼人駅までノンストップで28分。旅気分でお楽しみあれ。さて、JR日豊本線沿いに5つの畑を借り、菜園を楽しんでいます。北に霧島連山、南に桜島を遠く望み、時折飛行機が離着陸状態で飛んでいます。身近では季節を告げるウグイス、雲雀、ホトトギスなどの野鳥に心がいやされます。「花は霧島」に住んで日々幸せな気分です。

(イマキタニセドン73歳男性)  
お便りで勉強しました。雲雀をヒバリと読むとは、恥ずかしいながら初めて知りました。

**3** 月に鹿児島市から引越してきました。霧島温泉地域振興会主催の里山ウォーキングに参加したりしていたので縁があったのかなと思っところ所です。今年も4月の里山ウォーキングに参加しました。駅前から近くの茶畑の横や田んぼの中を歩いたり、歩いた後は、おソバや揚げたての山菜の天ぷらをおいいただいて、お土産まであり

ます。たぶん皆さんボランティアだと思えますが、「楽しんでくださいね」という気持ちで伝わってきます。「おもてなしの心」とは、「また行きたい、また来たい」という気持ちにさせることだとラジオで耳にしました。里山ウォーキングに参加して、これがほんとの「おもてなし」だなとも感じています。秋を楽しみに。(ダンデライオン47歳女性)

「おもてなしの心とは」、なるほど家でも職場でも大切な心と読みました。

**5** 月に新燃岳のミツバツツジの花のトンネルを歩いてきました。ほかにハルリンドウ、テンナンショウ、ハイノキなど、出会った高山植物の可憐なこと。ガイドの先生や仲間たちとゆっくりと自分たちのペースで登りました。日常生活の中でもウォーキングなどをして足腰を鍛え、まだ登っていない山々に登りたいと思っています。(オオヤマレンゲ大好き61歳女性)

「うわー、きれい」という声がかえりきそうです。お友だちとの山登り最高ですね。**結** 婚と同時に隼人に住み、早いもので長女が6年生になります。先日家族で韓国岳に登りましたが、ミヤマキリシマはまだ少ししか見られず帰ってきました。その後に見た広報誌の花の写真。やっぱりもう一度見に行きたいと今からはりきっているところ所です。(ミヤマキリシマ43歳女性)

**大** の温泉好きオバサンです。会社勤めの時にはたまにしか温泉に行けなかつたけど、定年後は頻繁にあらこちらの温泉を訪ねてお湯に浸っています。それも鹿児島の温泉を紹介する本を見ながら。とは言っても、自分の経済状況が貧窮しているので、入浴料が安くて、近場で、清

潔感があって、その上景観がよかつたらグーです。これまで感じたこと。何と云っても霧島市内に点在する温泉が最高ですね。四季折々の景色を見せる山々を眺めながら出かける温泉は心身のいやしになりますよ。(ダンゴに目鼻ブー子64歳女性)

お気に入りの温泉もよし、温泉めぐりで新たな発見もよし、霧島ならではのぜいたく。

**大** 役がまわってきました。それは自治会長です。まだ年端も行かず経験不足でこの役目は責任が重過ぎるのですが、引き受けた以上、頑張るしかないと思うことです。自治会長になってまず思ったことがこの広報誌のこと。今までは回覧板の袋に入っていたものを一部抜き取るだけでしたが、今年は勝手が違います。250部近い広報誌を班ごとに仕分けたり、アパートではポストに1部ずつ入れてまわったり、大変な作業です。もちろん、これまでも多くの人の手で作られ、配られてき

たことでしょう。広報誌の重みが十二分にわかつただけでもこの大役を引き受けた収穫がありました。今後も役をやるにあたっていろいろなことがわかってくることでしょう。ちょっと楽しみにになりました。(新米自治会長45歳男性)

自治会長さんで250軒ですか。それはすごい。作るほうも気合が入ります。

**毎** 月1、2回シビックセンターに足を運んでいきます。目当ては図書館ですが、今、一つ楽しみが待っています。それはロビーに掲示されている小・中学校の学校だよりを目を通すことです。写真付きで紙面もわかりやすく編集され、それぞれの学校の動きが生き生きと伝わってきます。担当のかたがたの苦勞を思いながら、ロビーに置かれた給水器からコップ一杯の水をいただくとき、ふと少年のころを思い出します。(隼人の男73歳男性)

次は奥さまとの旅行話をお寄せください。そのときはぜひペンネームを「青空ふたり」でお願いします。

今月のお便りはなんと44通。プレゼントのはちみつも大好評だったようです。少しでも多く掲載できるよう文章をまとめたお便りもあります。※ハガキには住所・氏名・年齢などを必ずお書きください。

神々が創りし自然の美 霧島千里ヶ滝



# すばらしきかな 霧島

◎大出水 虎吉

霧島市は、自然の美と歴史の豊かさが魅力です。霧島市は、自然の美と歴史の豊かさが魅力です。霧島市は、自然の美と歴史の豊かさが魅力です。

妻の実家が国分であること  
から国分に移り住んで10年  
経った。鹿児島勤務のとき  
ばらく通勤したことはあつた  
が、生活の場としたのは初め  
てである。これまで仕事の都  
合で4回ほど転居、中でも福  
岡が一番長かった。福岡は物  
価も安く、生活しやすい街で  
永住する人も多い。私も30年  
近く住んでいたが、それでも  
霧島市のほうが住みやすいと  
感じている。

情に厚い、そして自然がすば  
らしい。山々が壮大で海が美  
しい。目の前には桜島がどっ  
しりと腰をおろし、吹き上が  
る噴煙は躍動感がみなぎって  
いる。

第三に霧島山を中心さま  
ざまな自然に恵まれている。  
ミヤマキリシマをはじめ、多  
種多様な草花に木々が山を彩  
り、初夏の青葉、秋の紅葉が  
目にしみる。湯煙とどかな  
温泉郷は身も心も癒してくれ  
る。また、古代を偲ぶ縄文遺  
跡、熊襲の穴、単人塚などの  
史跡名所や、高屋山上陵、霧  
島神社、鹿児島神社、天孫降  
臨の神話が残る霊峰高千穂峰  
を擁する国立公園霧島。数え  
上げれば贅沢なほどロマンの

宝庫。  
第四に交通の便がよい。国  
際線のある鹿児島空港。高速  
道路のインターチェンジ5か  
所、JR駅11か所、港も整備  
されつつある。バス路線はも  
ちろんのこと陸海空の交通網  
が整っている。まさに地の利  
とはこのこと。

のが生きがいであり、苦勞と  
は全く感じません。  
これまで訪れた外国は20か  
国以上。世界的に名高い自然  
や遺産は数多くあります。し  
かし、山あり川あり海あり、  
そして人と歴史あり、これほ  
ど住むに調和の取れたまちは  
まれだと思っています。  
国分に移り住み、何か役に  
立てればと、すぐに公民館長  
などを引き受け、そのおかげ  
で多くのかたがたと出会える  
ことができました。今では旧  
知の友人のようにお付き合い  
させていただき、楽しい日々  
を送っています。



**Profile**  
おおいでみず とらきち (70)  
宮崎県小川市出身。福岡の商社に永  
年勤務し、役員まで務め平成11年に  
退社。その後妻の義江さん(68歳)  
の出身地である国分に定住するこ  
ととなり、縁あって平成12年7月に  
株式会社南九州物産(国分向花)に  
入社。3か月の見習い期間を経てわ  
ずか入社1年3か月後には社長に  
就任。第1のモットーは社会貢献。

## 霧島市携帯サイト



携帯電話からも、霧島市の情報をご  
覧いただけます。パソコンをお持ちで  
ないかたも、インターネット接続可能  
な携帯電話を利用して、霧島市ホーム  
ページの情報の一部を検索できます。

◎人口 / 128,410人 (+599)  
男性 / 62,045人 (+489)  
女性 / 66,365人 (+110)  
出生 89人 / 死亡 87人  
転入1,682人 / 転出1,089人  
◎世帯数 / 57,594世帯 (+765)  
(平成21年5月1日現在)

↑点線に沿って切り取ってください。(官製はがきでも可)



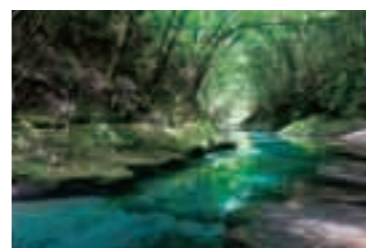
### お便りをくださったかたの中から 鹿児島が生んだ健康の源 「坂元のくろず」と「天寿りんご黒酢」の セットをプレゼントします。

錦江湾を望む霧島市福山町で太陽をいっぱい浴びる壺畑。そこで生まれる「坂元のくろず」と黒酢りんご果汁をバランスよく配合しておいしく仕上げた特定保健用食品の「天寿りんご黒酢」。すっきりした味わいが、暑い夏にぴったりの健康飲料。夏バテにもぜひ。

◎問い合わせ先=坂元醸造株式会社 ☎0120-707-380



※読者プレゼントを提供して下さるかたを募集しています。広報広聴課広報グループ ☎(64) 0955 までご連絡ください。



◎今月の表紙  
5月20日 午前10時25分  
横川町下ノ久留味川

【撮影データ】  
デジタルカメラ レンズ17~55mmF2.8  
1/5s F5.0 ISO100

**全** 国広報コンクールで広報誌と一枚写真が入選しました。写真は  
昨年10月号のかまどの写真。あの写真を撮るために、多くのか  
たにかまどなどを見せていただきました。皆さんの協力があったからこ  
そ、あの写真にたどり着くことができました。ありがとうございました(み)

**市** 役所ロビーの学校便りを読むのが楽しみです」とのお便りを読  
んで、早速見に行きました。すると「ムダな努力はない」とのタイ  
トルに、どきっ。私はムダな努力さえ足りない。望んだ結果はムダで  
も形を変えて役立つこともある。カメラを持つ手に気合が入ります(ふ)

**先** 月号では鮮魚市場を開いた錦江漁協青壮年部、今月号では環境問  
題のところで海藻の再生を目指している漁協の取り組みを紹介。漁  
業関係の皆さんは、昔のきれいな海、豊かな海にしようとして一生懸命で  
す。山だけでなく、もっと海に関心を持つことが必要だと感じました(た)

**木** 原小・中学校の取材で、玄関に入ると「広報担当者様、ようこそ  
おいでくださいました」と書かれた看板が出迎えてくれました。思  
いがけないことで驚きましたが、思いやりある校風を肌で感じるこ  
うことができました。気配りが人を喜ばせるものだ改めて実感しました(あ)

EDITORS

### 市長コラム 前田終止 責務遂行

4月26日初めて新型インフルエンザの感染が報じられたとき、私は世界的な大流行になり、いずれ日本でも感染者が発生するのではと危惧しました。よって、報道のあったその日のうちに事務局会議、28日には感染症予防対策会議を開催。世界保健機関(WHO)がフェーズ5に引き上げた30日には対策本部を設置し、5月1日には感染予防チラシを配布しました。本部職員はゴールデンウィーク返上で情報収集、関係機関との連携にあたり、14日には業務班会議を招集し、防護服の脱着訓練を行いました。市民の生命と財産を守る責任を全うする。職員には常に最悪の事態を想定し、一つ上のレベルで臨むよう指示しました。そして職員も的確に行動に移しています。今回の新型インフルエンザは弱毒性との見解が多く、地域の実情に応じた柔軟な対応へと弾力化されました。私たちは安全への責務を遂行するため、その時何をすべきか、情報収集と分析、適時的確な判断、そして迅速な行動力が求められています。